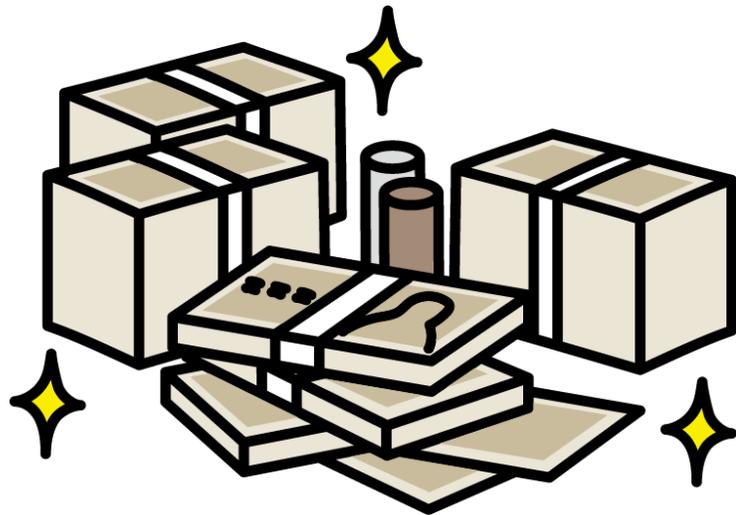


 朝日町

令和6年度

まちの家計簿

わかりやすい
予算書



みんなで創る
あかるい未来
ささえ合い
ひとみ輝く朝日町

『まちの家計簿』について・・・

自治体が作成する予算書は、普段皆さんが聞きなれない用語やたくさん
の数字が記載されていて、なかなか理解しにくいものです。

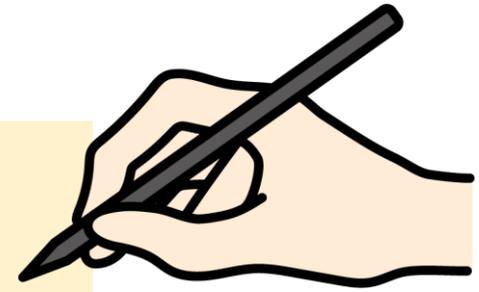
さらに、町の予算が網羅されている予算書はとても分厚く、すべてを見る
ことはとても大変です。

そこで、朝日町では表やグラフを交えながら、わかりやすく予算の内容を
お知らせするよう、『まちの家計簿』を作成しました。

この冊子を通じて、どんな事業をいくらかけて行っているのかなど、町政
に対する関心を持っていただければと思います。



もくじ



- P.03 1. 予算のきほん
- P.09 2. 歳入 (収入)
- P.17 3. 歳出 (支出)
- P.21 4. 令和6年度の主なとりぐみ

1. 予算のきほん

そもそも、**予算**ってなに？



1年間でどれぐらいのお金が使われるんだろう？

予算って**どうやって**決まるの？

予算は何のために必要なの？

最初に決めた予算から支出や収入が変わったらどうするの？

町も**借金**してるって本当？



1. 予算のきほん

Q そもそも、予算ってなに？

A 予算とは、1年間の「収入」と「支出」を見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間でどのくらいの収入があるのか、またその収入をもとに、どのような行政サービスを行うのか計画し、その費用を見積もります。

これらの内容をまとめたものを「予算書」といいます。

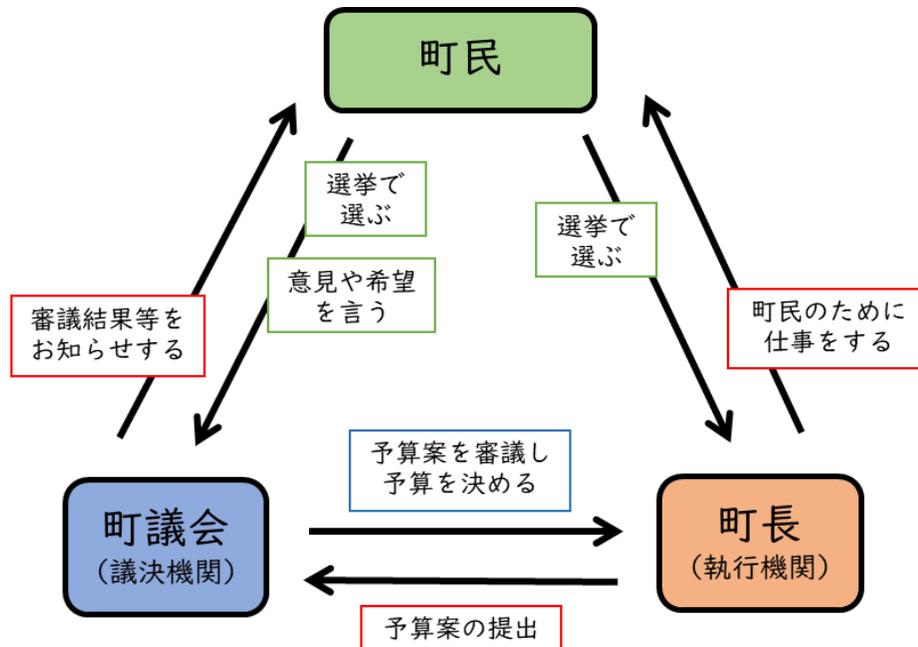
朝日町に入ってくる収入を「歳入」、支払いなどの支出を「歳出」と呼んでいます。



POINT

役場などの行政機関では、4月から翌年3月までの1年間の年度といい、予算書も年度ごとに作成します。

【予算のしくみ】



Q 予算ってどうやって決まるの？

A 町長が予算案を作り、町議会の審議と議決によって成立します。

朝日町の各事業の担当課等は、さまざまな分野の最上位計画である朝日町総合計画に加え、町民の皆さんの意見や要望などをあわせて、1年間の行政サービスを検討し、必要な予算の要求を行います。

町長は、担当課等との調整を重ね、予算案としてまとめ、町議会に提出します。

町民を代表する町議会議員は、提案された予算案を審議したうえで、町議会の議決によって予算を決めます。

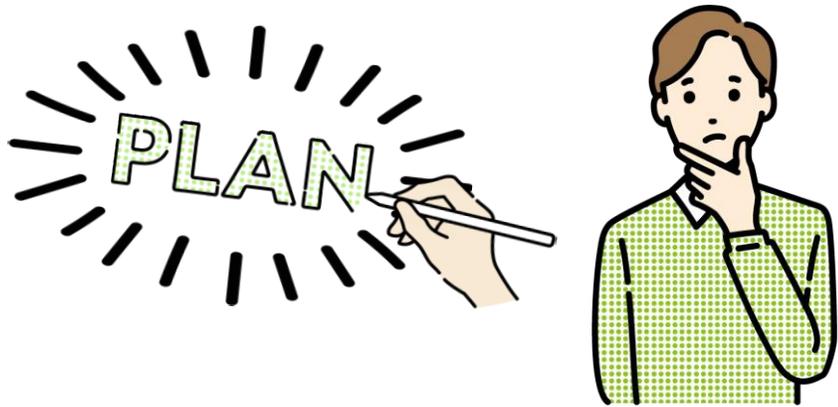


POINT

町長と議会議員はどちらも町民の代表であり、対等です。ただし、町長（行政）は「執行機関」であるのに対して、議会議員（議会）は「議決機関」という違いがあります。つまり、行政は行政サービスを提案・実施し、議会は行政の提案した行政サービスの決定と監視・評価をする役割があります。



1. 予算のきほん



Q 予算は何のために必要なの？

A 行政サービスを**計画的に実施**するため、予算は必要です。

計画的な実施には1年間にどのような行政サービスを行い、それに対してどのくらいの収入や支出になるのかを把握しなければなりません。また、町長には、予算を執行する権限があるものの、町議会の議決を得なければ予算は成立せず、執行もできません。このように予算は行政サービスの基本であると同時に、町議会が行政を監視するための材料でもあるのです。

Q 最初に決めた予算から収入や支出が変わったらどうするの？

A 補正予算によって、**変えることができます**。

1年間の予算を見積もるときに予測できなかったことが起こることもあります。そうした時には、予算を変えることが必要です。町長が変更する予算案を作り、町議会で審議、議決されることで成立します。これを補正予算といいます。



POINT

町議会は、定例会を年に4回（6、9、12、3月）開催しています。それ以外にも、必要に応じて臨時会を開催することがあります。

【予算が成立するまで】



・翌年度予算の見積り
・各課予算案提出

・財政担当課と調整
・町長、副町長と調整

・予算案の決定

・町議会での審議、議決

“予算決定”

・予算の執行
・補正予算の編成

1. 予算のきほん

Q 町も借金してるってほんと？

A 実は国や銀行などからお金を**借りています**。



借金は無いほうがいいと思うのがあたりまえです。でも、道路や公共施設などの整備に必要なお金を、町のお金だけでまかなうと、負担が大きくなって他の行政サービスができなくなってしまいます。それに、道路や公共施設はこれから長い間、たくさんの方が利用するため、将来の町民の方にも平等に費用を負担してもらうこともお金を借りる理由の一つです。



POINT

地方公共団体が外部（国、金融機関など）からお金を借りることを「起債」といいます。むやみに借りることがないように、借りるお金の使い道や金額が定められています。



POINT

支出経費は大きく義務的経費、投資的経費、その他の経費の3つに分けられます。義務的経費は毎年必ず支出しなければならない経費です。投資的経費は道路や公共施設の整備などにかかる経費です。

Q 1年間でどれぐらいのお金が使われるんだろう？

A 令和6年度は**約80億円の支出**を見込んでいます。

朝日町全体の予算額は79億8,645万円となり、過去最大規模となっています。予算は大きく分けて「一般会計」「特別会計」「公営企業会計」の3つに区分されます。

【一般会計】

町税や、国からの交付金などを主な財源として、教育、環境、消防、道路整備など、基本的な行政サービスを行う会計です。

【特別会計】

国民健康保険や介護保険など、特定の事業を行うための会計です。

【公営企業会計】

民間企業と同じように、その事業から得た収益で運営する会計です。朝日町には、水道、下水道の公営企業会計があります。

45億5,000万円

15億5,515万円

18億8,130万円

79億8,645万円

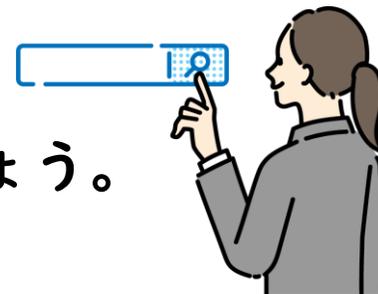


2. 歳入 (収入)

2.歳入（収入）

町の歳入は大きく分けて「自主財源」と「依存財源」の2つに分かれています。いろいろな行政サービスを実施するために必要なお金のことを財源といい、予算を見積もるときや新しい事業を実施・検討するときは、どの財源を使うのかを考えながら、形にしていきます。

「自主財源」と「依存財源」がどんなものか見てみましょう。



【自主財源】

町が自主的に調達できる財源のことです。

（例）

- | | | |
|---------|---|-------------------|
| 町 税 | ⇒ | 町民税、固定資産税、軽自動車税など |
| 分担金／負担金 | ⇒ | サービスを受けた人から徴収するお金 |
| 使用料／手数料 | ⇒ | 施設の使用料や証明手数料など |
| 寄附金 | ⇒ | ふるさと納税により寄附されたお金 |
| 繰入金 | ⇒ | 基金などから繰り入れるお金 |

【依存財源】

国や県からの補助金や借入金など、国や県の意思決定に基づかないと調達できない財源のことです。

（例）

- | | | |
|--------|---|---------------------|
| 地方譲与税 | ⇒ | 国税のうち町に譲与されるお金 |
| 地方交付税 | ⇒ | 町の財政力に応じて国から交付されるお金 |
| 国・県支出金 | ⇒ | 特定事業に使うための国や県からの補助金 |
| 町債（起債） | ⇒ | 町が借り入れるお金 |

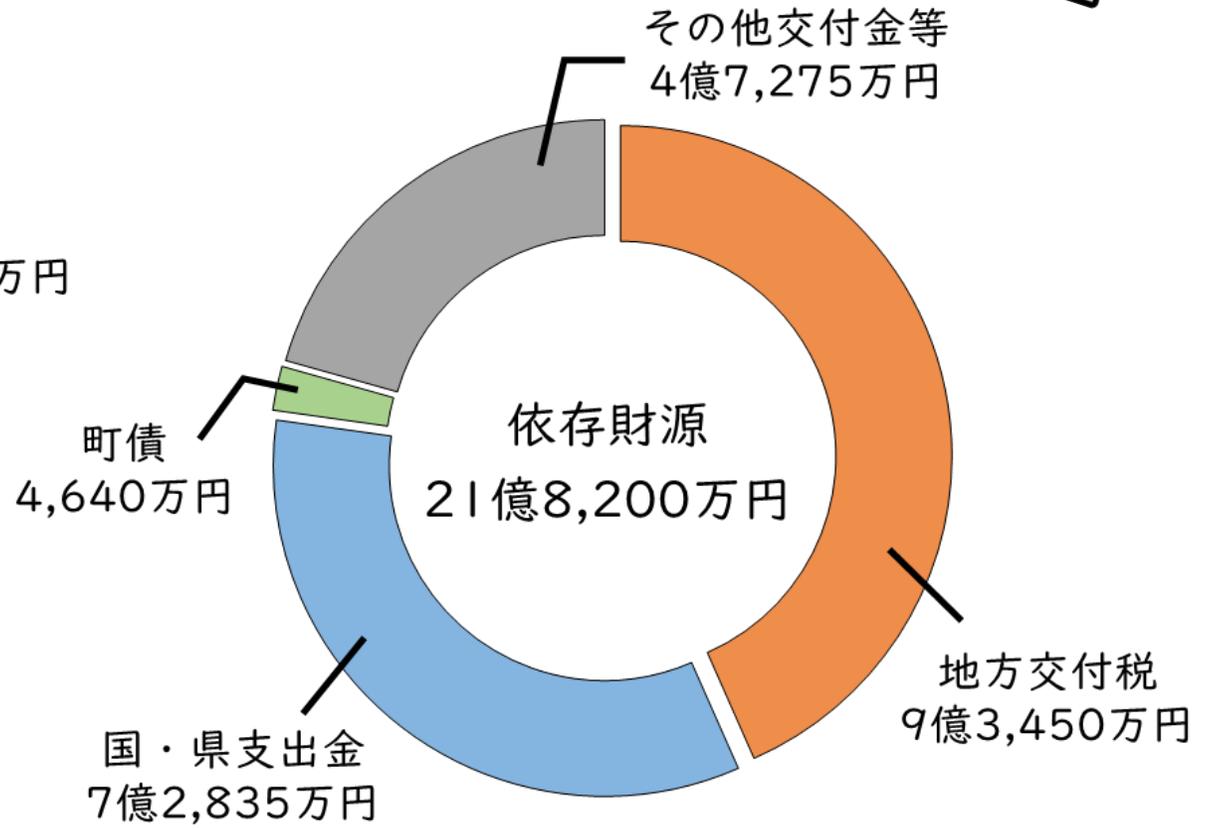
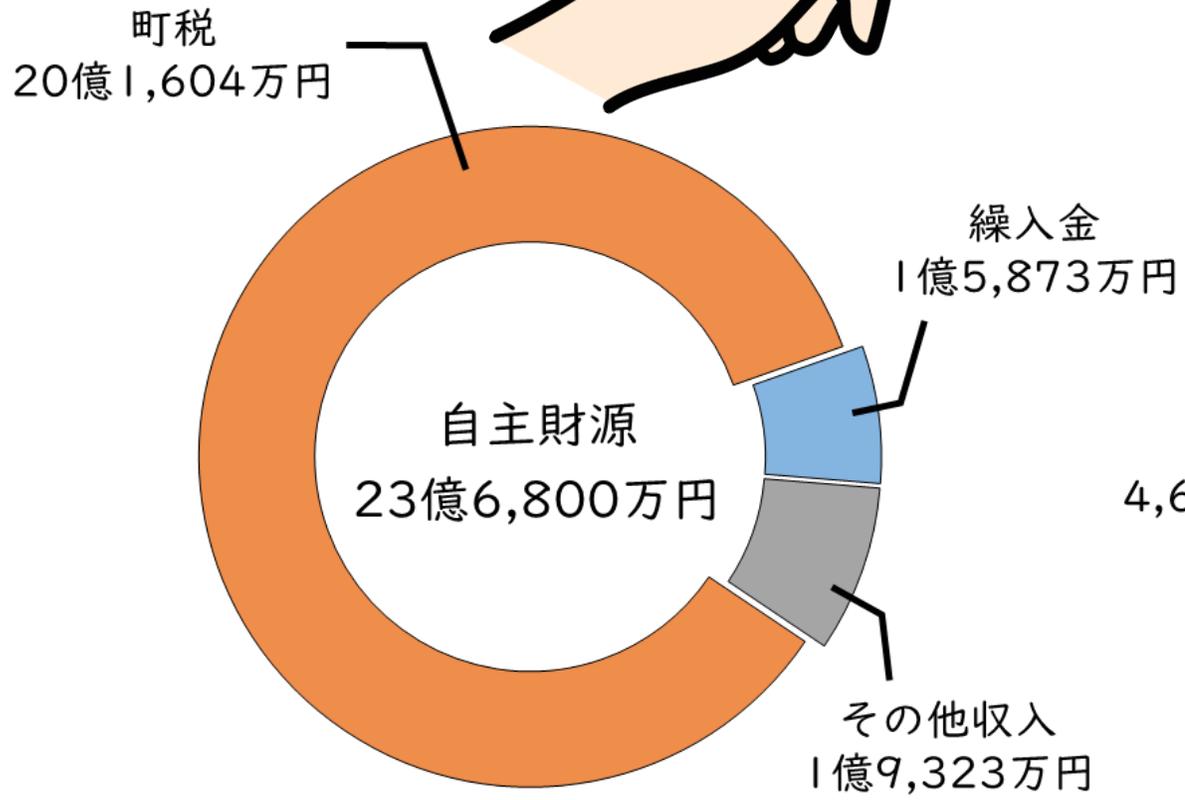


POINT

ふるさと納税とは、生まれ育った場所や、応援したいと思う市町村に対して寄附することにより、支払った寄附金額に応じて、その年の所得税及び翌年度の住民税が一部控除される制度です。



財源の内訳



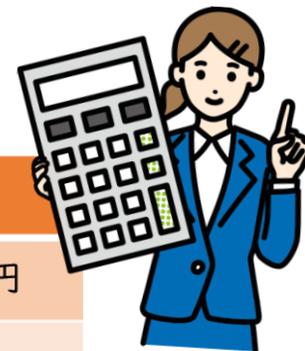
合計 45億5,000万円



POINT
 自主財源の比率が高いほど、自由に使える財源が多く、安定的な財政運営ができていくといえます。
 朝日町の自主財源と依存財源を比べると、大きなかたよりは無いものの、自主財源が少しだけ上回っています。
 自主財源をより増やしていくことが、町の重要な課題です。

2.歳入（収入）

一般会計の歳入を、年収が約455万円の家庭に当てはめてみると・・・



分類	一般会計予算（年）	金額
	町 税	20億1,604万円
	分担金・負担金	4,822万円
	使用料・手数料	2,339万円
	寄附金	919万円
	その他	1億1,245万円
	地方譲与税	2,858万円
	国・県支出金	7億2,834万円
	地方交付税	9億3,450万円
	各種交付金	4億4,416万円
	繰入金	1億5,873万円
	町 債	4,640万円
	合 計	45億5,000万円

分類	家計簿（月）	金額
	基本給	16万8,000円
	諸手当	1万6,105円
	親からの助成金	17万7,965円
	貯金の取崩し	1万3,228円
	銀行からの借入れ	3,867円
	合 計（1カ月あたり）	37万9,165円



親からの助成金（地方交付税等）が一番多く、どれだけ親（国・県等）を頼らずに生活（事業）していくか、工夫する必要があります。

また、基本給（町税）や諸手当（使用料・手数料等）が、もっと増えるように頑張らなければなりません。

2.歳入（収入）



ところで皆さんは、車や家を購入するときや、旅行に行くときに貯金をしますか？



実は、国や自治体でも貯金をしており、この貯金のことを「**基金**」といいます。基金は特定の目的（事業）のために積み立てて、準備しておく資金のことです。ただし、自由に積み立てられるわけではなく、それぞれが**条例に基づいて**設置しています。このように、基金があることによって、継続的に安定して事業を実施するための予算を確保することができるのです。



POINT

条例とは、地方公共団体が地方議会の議決によって、制定する法です。朝日町の条例の場合、朝日町の自治権が及ぶ範囲内での内容で制定しなければなりません。もちろん、法律の範囲内であることや、憲法の規定に抵触しないものである必要があります。

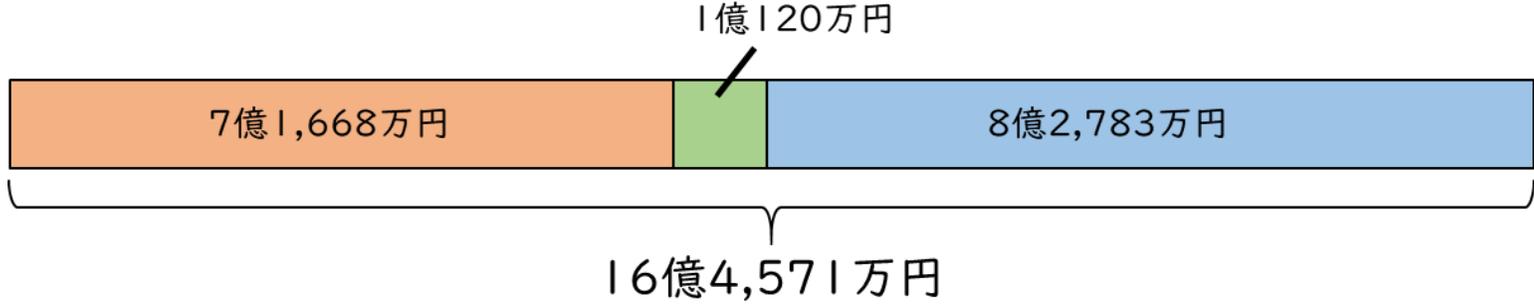
【朝日町の主な基金】

- 財政調整基金 ⇒ 歳出の予算に対して、歳入が足りない場合に不足分を補うために活用しています。
- 減債基金 ⇒ 町債の返済のための財源として活用しています。
- 特定目的基金 ⇒ 新庁舎の建設や自治区の振興など、特定の目的の財源として活用しています。

2.歳入（収入）

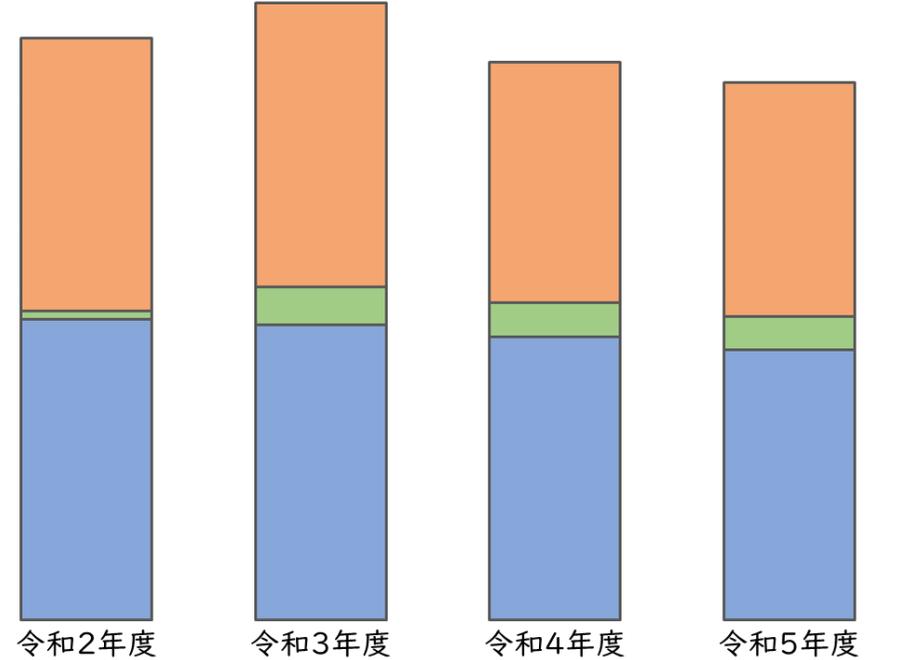


【令和5年度末の状況】



【基金の推移】

(単位：百万円)



	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
■ 財政調整基金	836	869	737	717
■ 減債基金	24	114	104	101
■ 特定目的基金	922	905	867	828

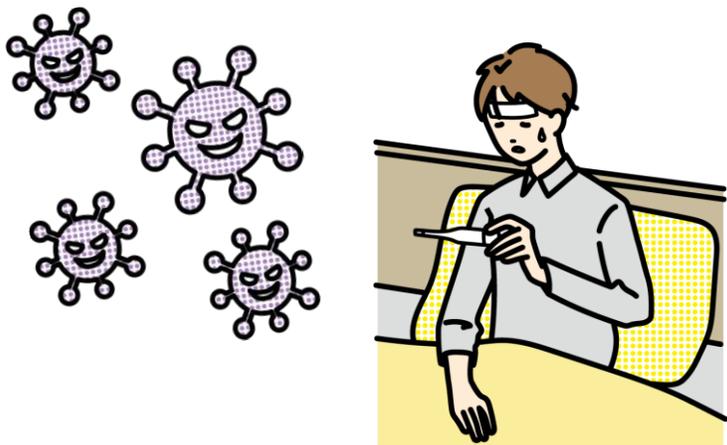


過去3年と比較すると、令和5年度末の基金残高は、最も少ない金額であることが分かります。

2.歳入（収入）

基金が減少傾向にある背景には、新型コロナウイルスにより税金が減ったことや、小中学校の教育環境の充実、物価高騰による工事資材や消耗品費等の価格が上がったことが影響しています。

これを家庭に置きかえてみます。



急な病気にかかってしまい入院することになりました。入院している間は、仕事ができず、給料が減ってしまいます。さらに、子どもの進学に合わせて習い事に通い始めたことと、異常気象で野菜が値上がりしたことで、今の給料だけではやりくりできなくなってしまいました。今の生活を維持するために、貯金を取り崩してやりくりするしかありません。



家庭に置きかえた状況を見ると、あまり良くないことのように思えるけど、基金を使うことは悪いことばかりなの？



POINT

今後、社会保障に係る経費の増加や老朽化が進んでいる公共施設への対策など、これまで以上に財政状況は厳しくなると思われます。そんな中で当町は、厳しい財政状況から抜け出すために、早期に徹底した収支改善を図る取組などをまとめた、『朝日町財政改革推進プラン』を策定しました。これからも十分な行政サービスの実施と持続的な発展のため、安定した財政への転換を目指しています。

基金を使うことは**悪いことばかりではありません。**

不測の事態に備えて貯金をすることも大切ですが、基金を取り崩して事業を実施するという事は、皆さんからいただいた大切な税金を貯めこまず、町へ還元しているとも言えるのです。



3. 歳出（支出）

3.歳出（支出）

町の歳出の分類方法には、どのようにお金を使うのか（**性質別経費**）と、何のためにお金を使うのか（**目的別経費**）の2種類があります。

【一般会計歳出予算（性質別）】

義務的経費
24億5,509万円

人件費 13億4,302万円
扶助費 7億745万円
公債費 4億462万円

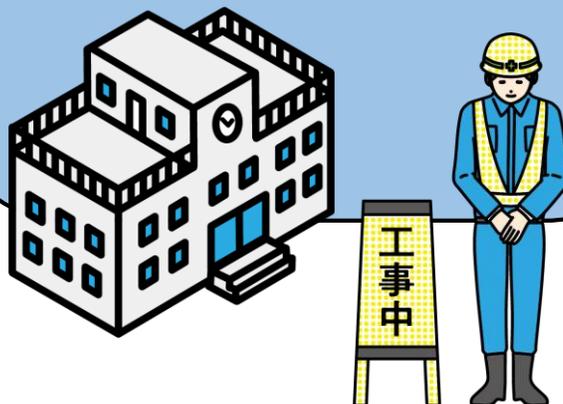
生活に困っている人や、障害者などの生活を支えるための扶助費、町債を返済するための公債費、職員の給料を支払うための人件費があります。これらの費用は毎年必ず支出しなければなりません。



投資的経費
8,163万円

普通建設事業費 7,800万円
災害復旧費 363万円

道路や学校など公共施設の建て替えや改築、災害時の施設復旧などを行うための経費です。



その他経費
20億1,328万円

物件費 9億3,025万円
維持修繕費 1,641万円
補助費等 5億7,695万円
出資金・貸付金 93万円
積立金 639万円
繰出金 4億7,435万円
予備費 800万円

施設の維持管理のための維持修繕費、光熱水費・消耗品費などを含む物件費等があります。繰出金は一般会計から特別会計へ支出するお金です。



3.歳出（支出）

【一般会計歳出予算（目的別）】

議会費

議会の運営に必要な経費

8,455万円
1.9%

総務費

役場の全体的な仕事に必要な経費

6億4,562万円
14.2%

民生費

社会福祉や児童福祉などに必要な経費

17億1,506万円
37.7%

衛生費

医療や環境保全などに必要な経費

2億5,664万円
5.6%

農林産業費

農林水産業の振興や普及に必要な経費

5,850万円
1.3%

商工費

産業振興に必要な経費

7,643万円
1.7%

土木費

各種公共施設の整備などに必要な経費

4億723万円
8.9%

消防費

防災、消防、災害対策に必要な経費

1億5,013万円
3.3%

教育費

学校教育、社会教育などに必要な経費

7億3,959万円
16.2%



災害復旧費

自然災害などで被災した施設の復旧に必要な経費

363万円
0.1%

公債費

借り入れしたお金の返済に必要な経費

4億462万円
8.9%

予備費

緊急の支出に充てるために必要な経費

800万円
0.2%

合計 45億5,000万円



POINT

性質別や目的別など、いろいろな角度から予算をみることで、朝日町の現在の状況や、どんな分野に力を注いでいるかなどを知ることができます。

目的別のパーセンテージをみると、民生費と教育費で全体の半分以上を占めています。それだけ、社会保障と子ども達への教育に力を入れていることがわかります。

4. 令和6年度の 主なとりくみ

4.令和6年度の主なとりくみ

子ども医療費助成事業

中学校終了までの子どもへの医療費を助成します。

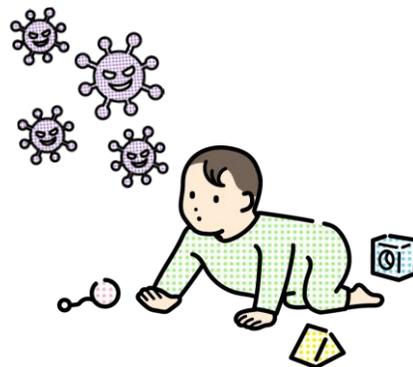
事業の目的

子どもの健康保持や、児童福祉の増進のため、子育て支援の一環として中学校終了までの子ども医療費の助成に取り組みます。

財源の内訳

一般財源 4,839万円
国・県支出金 2,395万円（担当：子育て健康課）

【事業費】
7,234万円



「誰もが健やかでいきいきと暮らせるまちづくり」



近鉄伊勢朝日駅バリアフリー化事業

利用における負担軽減を図るため、近鉄伊勢朝日駅を整備します。

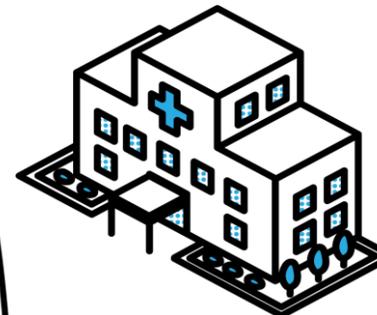
事業の目的

多機能トイレの新設やスロープの整備など、駅利用者にとって、より快適に利用できるように整備します。

財源の内訳

一般財源 1,725万円（担当：産業建設課）

【事業費】
1,725万円



高齢者タクシー利用助成事業

高齢者へタクシー助成券を交付します。

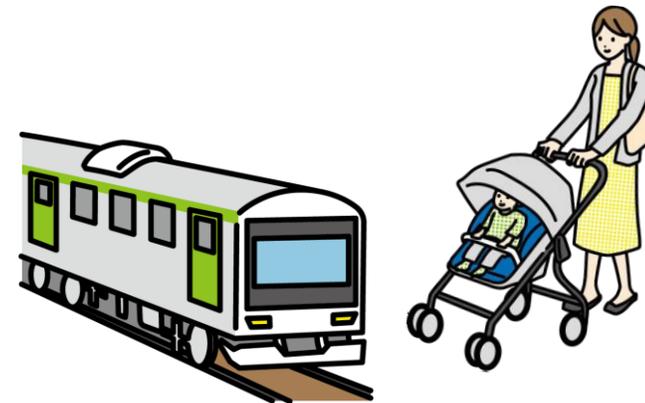
事業の目的

高齢者の日常生活における利便性向上や、経済的負担の軽減、社会参加の促進等を目的として、タクシーの利用助成券を交付します。

財源の内訳

一般財源 264万円
基金繰入金 106万円（担当：保険福祉課）

【事業費】
370万円



4.令和6年度の主なとりくみ

「夢・希望に満ちた人づくりと 歴史・文化の香るまちづくり」

小学校カーテン設置事業

児童のプライバシー保護のためカーテンを設置します。

事業の目的

子ども達が教室で着替える際の、プライバシー保護として、教室の廊下側にカーテンを設置し、安心して授業を受けられるように整備します。

財源の内訳

一般財源 30万円（担当：教育課）



町史編さん事業

朝日町の歴史をまとめた「町史」をつくります。

事業の目的

町の歴史や文化、あゆみをまとめ、たくさんの人に朝日町のことを知ってもらうために町史を編さんします。

財源の内訳

一般財源 1,900万円（担当：庶務・町史編さん課）



「活力とにぎわいのある産業のまちづくり」

企業誘致奨励金事業

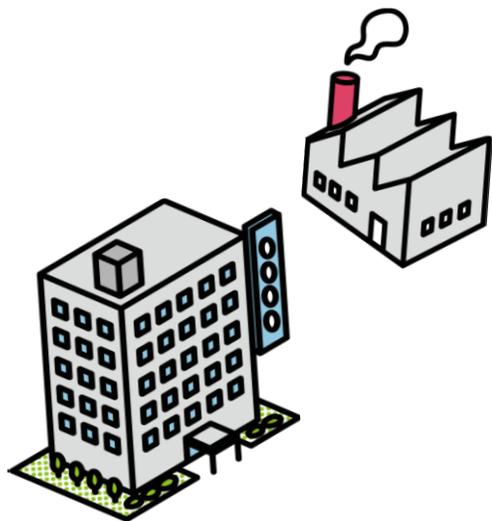
企業が朝日町に事業所を新設や増設するときに奨励金を交付します。

事業の目的

地域経済の発展や雇用促進を目的に、朝日町に新しく事業所を設置したり、事業所を増やした企業に対して奨励金を交付します。

財源の内訳

一般財源 6,785万円（担当：企画情報課）



4.令和6年度の主なとりくみ

消防団施設整備事業

老朽化した消防車庫の建て替えに向けて、設計業務を行います。

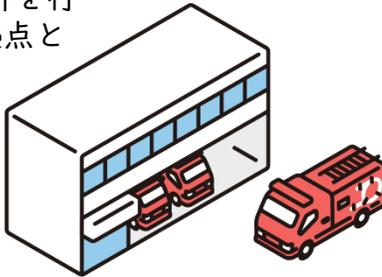
事業の目的

築40年を経過した消防車庫を建て替えるため、設計を行います。今回の建て替えに際し、消防団員の活動拠点とするため、消防車庫の2階に詰所を設置します。

財源の内訳

一般財源 59万円
町債 190万円 (担当：防災環境課)

【事業費】
249万円



木造住宅耐震補強事業

木造住宅耐震相談・診断・設計及び補強について補助金を交付します。

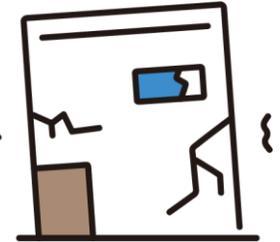
事業の目的

朝日町では、地震における人的被害を軽減し、耐震化を促進するため、耐震補強工事費用及び耐震補強設計費用の一部に対して補助金を交付します。

財源の内訳

一般財源 304万円
国・県支出金 101万円 (担当：産業建設課)

【事業費】
405万円



「安全・安心で快適なまちづくり」

【事業費】
19万円

防犯カメラ設置事業

犯罪のないまちづくりを目指して、防犯カメラを設置します。

事業の目的

朝日町内で犯罪が発生した場合に、捜査機関が迅速な対応ができるよう、主要な道路や駅に防犯カメラを設置します。

財源の内訳

一般財源 19万円 (担当：庶務・町史編さん課)



教育文化施設ビオトープ改修事業

教育文化施設に「ビオトープ」を整備します。

事業の目的

身近に自然や生物多様性を感じてもらうため、「ビオトープ」という、自然の生態系を再現した池の整備を行います。

財源の内訳

一般財源 50万円
国・県支出金 1,450万円 (担当：産業建設課)



【事業費】
1,500万円

4.令和6年度の主なとりくみ

「町民と行政が一体となった協働のまちづくり」



新庁舎建設事業

災害時の防災拠点であり、老朽化が進んでいる役場庁舎の建て替えに向けて、『朝日町新庁舎建設基本計画』を策定します。

事業の目的

今の役場庁舎は、高潮浸水想定区域内に位置しており、事務や窓ロスペースが狭いといった利用面の課題のほか、老朽化の問題も抱えています。こういった課題解決に向け、朝日町が目指す新庁舎像を明らかにし、基本的な指針となる『朝日町新庁舎建設基本計画』の策定に取り組みます。

財源の内訳

基金繰入金 390万円（担当：総務課）

保育所等におけるICT化推進事業

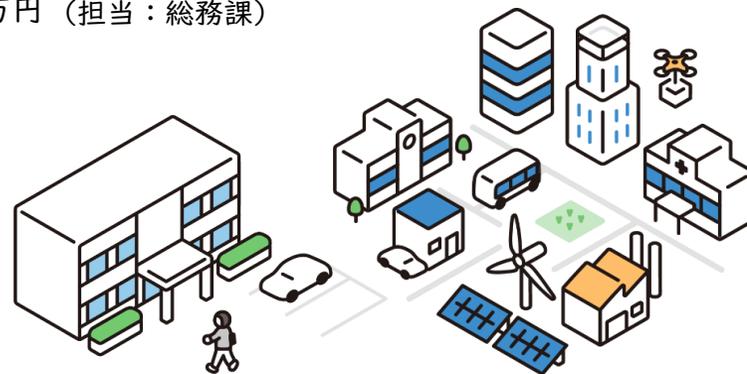
保育環境の充実に向けて、あさひ園のICT化を推進します。

事業の目的

アプリケーションを用いて、保護者と園の情報発信や情報共有を円滑に行えるようにします。利便性の向上により、保護者の負担軽減や保育環境の充実につながることを目的としています。

財源の内訳

一般財源 107万円
国・県支出金 110万円（担当：あさひ園）



POINT

『朝日町総合計画』は、まちづくりを進めていくうえでの基本的な考え方や取り組み方針、目指すべき将来像が示されている、町行政全般にわたる計画です。このような主旨から、町の最上位の計画という位置付けになっています。当然、予算も総合計画で示された指針に基づいて作成しています。

令和6年度 まちの家計簿 -わかりやすい予算書-

【発行】 朝日町

【お問合せ】 朝日町役場 総務課

〒510-8522

三重郡朝日町小向893番地

電話 059-377-5651

FAX 059-377-5661